

はなには、みを むすび、
 たねをつくる という
 たいせつな やくわりが あります。
 つぼみとは、まだ ひらいて いない
 じょうたいの はなの ことです。
 つぼみは かたく とじる ことで、
 わかて きずつきやすい はなの
 たいせつな ぶぶんを まもって います。
 つぼみの かたちは さまざまです。
 どんな はなが さくか、いろいろな
 つぼみを みて みましょう。



もうすぐ
さくよ

さきが ピンクいろの
 つぼみです。
 これは、なんの
 つぼみでしょう。





さくらの つぼみでした。
 あたたかい ひが つつくと、
 つぼみが ぐんぐん ふくらみます。
 そして、ぱっとはじけるように、
 つぎつぎと はなが さきます。

さきの とがった

みどりいろの つぼみです。

これは、なんの つぼみでしょう。



もうすぐ
さくよ



チュウリップ^ぶの つぼみでした。
 みどりいろの つぼみは、
 しろや あか きいろなど、
 いろとりどりに そまります。
 いっしゅうかんほどで
 はなが ひらきます。



もうすぐ
さくよ



べたべたする
 かわに おおわれた
 つぼみです。
 これは、なんの
 つぼみでしょう。